

Forward to 1985 energy Life 応援メッセージ

私たち人類のすべての活動は、地球を舞台としてなされます。これまでも、そしてこれから、それは永遠に続いていきます。このかけがえのない地球。私たちは心よりその存在に感謝し、大切に、「これからもよろしく」の想いを持ち続けなければならないと思います。そのような観点から今を見据えると、どうでしょうか。私たちは地球に対する優しさを欠いてしまっている、労りの気持ちを忘れかけてしまっているのではないのでしょうか。

ですから今です。私たちは地球環境問題に全力で取り組むことが不可欠です。グローバルな視点に立って、世界中の知恵を集めることが必要です。一方で、私たち個々が、一人ひとり実践できるところから始めることも大切です。家庭から地域からの実践をしていくことが大事です。“グローバルな活動”と“個々の活動”、この両面からのアプローチが、地球環境問題の解決につながります。そのような意味からも、Forward to 1985 energy life に賛同いたします。

教育に携わる立場として、高い学識や技能はもちろん周囲への思いやりや優しさを持ち、またグローバルな視点で物事を考えられる子どもたちを育みたいと願っております。このような子どもたちが世界の舵取りをする時代には、地球環境問題なども大きく改善されていくだろうと楽しみにしています。

ありがとうございました。

株式会社公文教育研究会
代表取締役社長 角田秋生

角田秋生